

学校教育目標 「心豊かな生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともにたくましい生徒」

校 訓 「自主・責任・規律・親和」 R5. 10. 31発行 文責 校長 本多 博

第11回平戸市「イングリッシュ・スピーチコンテスト」で 西宮 咲里さん（3年生）が優秀賞を受賞しました！

10月28（土）生月町開発総合センター 大ホールにて、
第11回平戸市「イングリッシュ・スピーチコンテスト」が行
われました。南部中学校からは3年生の西宮咲里さんが「My
precious summer festival」のタイトルで発表し、野子町で行
われる夏祭りの様子と魅力を堂々とスピーチしました。

本番では、コンテストに向けて重ねてきた練習の成果を十分に
発揮し、見事「優秀賞」を受賞しました。
おめでとうございます！

【通信の裏面に、西宮さんの発表原稿を
掲載しています。】



各部活動、新人大会そして県大会 に出場しています。

新チームで挑む新人大会が、週末毎に
実施されています。もうすでに新人大会
が行われた部活動もあり、私も日程が許
す限り会場に足を運んで応援していますが、
子供達が全力で戦う姿にはいつも大
きな感動を覚えます。

また、新人大会ソフトテニス競技は、

（団体）準優勝

（個人）準優勝 小川俊・宮崎あい

3 位 小田結・神保伶衣

の成績を収め、個人戦の2ペアは先日行
われた県大会に出場しました。

情報モラルの講演会を計画して います。ぜひ、ご参加ください。

中学生によるスマホやタブレットに
よる様々なトラブルが社会問題となっ
ています。本校においても例外ではな
く、情報機器による生活習慣の乱れや
依存、様々なトラブルが子供達の人間
関係や可能性を蝕んでいる面は否定で
きません。そこで、保護者の皆様と子
供達が共に考え、学校と家庭が連携す
る契機とするため、12月15日に情
報モラルの講演会を計画いたしました。
詳細は、改めてお知らせしますが、ぜ
ひご参加くださいますようお願いいた
します。

My hometown, Hirado, has many charms. When I was thinking about writing this speech, I remembered a lesson where we discussed the attractions of Hirado. Some of my classmates talked about events like the Jangara Festival and Tea Market, as well as the local seafood. Since I hadn't really thought much about them before, the lesson helped me learn more about them.

This time, I want to deepen my understanding of the charms of the small town where I live.

I live in Noko, the southernmost town of Hirado. In my town, we have a summer festival every year in August. At the festival, nursery school children perform dances, and there's also a bingo game. After the children's dance performance, each child introduces themselves. Then comes the question time, and their responses create a warm atmosphere in the venue. The bingo prizes are hidden in bags, so you can't see what's inside, which adds excitement to the prize-picking. It's a moment that everyone loves. Even though it's a small-scale summer festival, I love seeing everyone in the community with smiles on their faces. The festival also provides an opportunity to interact with people in the town that I don't usually talk to. It becomes a place that connects people with each other.

The small summer festival in the tiny town at the southernmost tip of Hirado. It is a very precious and proud event for me.

My name is "Sato," written with the kanji characters for "bloom" and "hometown." My parents gave me this name with the wish that I would grow up like a blooming flower, bringing smiles to the family in my hometown. I want to be like that too.

「私の大切な夏祭り」西宮咲里

このスピーチの原稿を考えていると、平戸の魅力について考える授業のことを思い出しました。その中でジャンガラや茶市などの行事や、地元の海産物などについて話す級友たちがいました。私は、そういうことをあまり考えたことがなかったので、話を聞いて平戸の魅力について知ることができました。

今回は、私が住んでいる小さな町の魅力について考えを深めたいと思います。私は、平戸の最南端の町野子に住んでいます。私の住んでいる町では、毎年八月に夏祭りが行われます。その夏祭りでは、保育園児が踊りを披露したり、ビンゴ大会があつたりします。園児の踊りが終わると、園児一人ひとりが自己紹介します。そのあと、質問タイムがあり、園児の回答が会場を温かい雰囲気にしてくれます。ビンゴ大会の景品は、中身が見えないように袋に入っていて、景品選びは、わくわく感があり、みんな大好きなひと時です。

このように、小規模な夏祭りではありますが、私は、地域みんなが笑顔になる様子を見るのが何よりも大好きです。そして、普段話さない地域の人と交流ができたりと、この夏祭りは、人と人の繋がりを提供してくれる場でもあります。

平戸の最南端の小さな町の小さな夏祭り。私にとって、とても大切な自慢のふるさとの行事です。私の名前は、「さと」、漢字では、花が咲くの「咲」、古里の「里」と書きます。両親は、「故郷の家族に笑顔の花が咲くような、成長をしてくれるように」という願いを込めて私にこの名前を付けました。私もそうなりたと思います。